

ポルタビル
愛称決定!!

「色々な物や色々な人に出会える場所」

であえーる岩見沢

市は、ポルタビルをさらに市民の皆さんに親しまれる施設となるように、愛称を広く募集しました。

応募は市民だけではなく、道内外からもあり、132人の方々から190点もの案が寄せられました。その中から選考委員会の厳正な選考により、市内にお住まいの沼正道さんからご提案いただいた「であえーる岩見沢」に決定しました。

皆さんから、たくさんの応募をいただき、ありがとうございました。

ポルタビルは、商業施設としてだけではなく、愛称のとおり、市民交流施設として市民の皆さんが集まり、出会える場所、「であえーる岩見沢」として生まれ変わります。現在、その準備が進められており、来年の4月1日にグランドオープンする予定です。

問合せ先 市中心市街地活性化推進室



愛称を考案した沼正道さんに、市長から感謝状を贈呈しました。

東日本大震災 被災者支援活動報告 ~中・長期の人的支援として、市職員を派遣~

被災地で支援活動を行って

企画財政部 税務課 納税係 主事 加藤 宏規

「東日本大震災」における被災地支援活動のため、9月13日から10月31日まで、福島県いわき市において、市税の減免事務に従事してきました。

私が今回の支援活動への参加を希望した理由は、幸いにして独身であったという身軽さもあり、限られた給料の中から幾ばくかの義援金を送るよりも、身一つで被災地に入って活動することのほうが、貢献できるのではと思ったからです。

いわき市は今回の地震で、3月11日の地震・津波、4月11日の余震によって310名の尊い命が失われ、また、全壊・流失などを含めて住宅への損害も膨大な数に上っています。

実際の受付の中では、家族を亡くした方、家が流された方、職を失った方等々、涙ながらに現状を訴えられる方もおり、震災が残した爪痕の深さを痛感しました。そのような中でも被災者の皆さんたちは懸命に生き、郷土を復興させようと力強く一步を踏み出しています。

私たちも、正面から困難に立ち向かっている被災者の皆さんのパワーに負けないように、思うように行かないことが多い世の中かもしれませんが、現状に満足したり、悲観ばかりせず、前を向いて歩いていきましょう。なせば成るです！